

検討会議（H26.6.12）での発言等の整理

□は、全体会意見交換における委員からの発言等

これからの本県高等学校教育に求めること

目的

青森の未来を担う子どもたちをどのように育成していくのか

課題

グローバル化 多様化 少子化 等への対応

「オール青森」の視点

これまでの取組の検証

選択と集中

青森県が重視する視点

高校の「形」を考え直す！

<他県にない独自の尺度>
課題をチャンスに！

どの高校でも共通して取り組むべきもの

社会に対する順応性

コミュニケーション能力

情報収集能力

困難に負けない精神力

社会をリードする人財の育成として取り組むべきもの

社会をリードするエリート人材の育成

世界に立ち向かっていく人財の育成

キャリア教育

たくさんの経験・体験

民間団体、企業、地域との連携・協力

大学と連携したレベルアップの仕組みづくり

グローバル教育

愛郷心・郷土愛

地元を愛し、地元で貢献できる人材の育成

外に出てみなければ中の良さはわからない

高校教育の質の確保

教員の資質向上

市町村、事業所、保護者、地域住民からの学校支援

志ある教育者、子どもたちが尊敬できる教育者の育成

高校の規模・配置に関して留意すべき視点

県内どこに住んでいても高校教育を受けられることができる環境

生徒や保護者の負担を考慮する必要

地域に学校を残してその地域の伝統を継承していくことも必要

教育効果を上げるには一定の規模による学校の活性化が必要

250人位の生徒がいれば部活動を選ぶことができ活性化

多くの選択肢から子どもたちが自ら選択できることが大切

バランスを
どう取るか

これからの本県高等学校教育に求めること

青森県が重視する視点

オール青森で支える子どもたちの育成 ・ これまでの取組の検証

共通性：青森県の高校生が共通して身に付ける力

確かな学力

- 基礎的・基本的な知識・技術
- 基礎的・基本的な知識・技術を活用して課題を解決する力（思考力、判断力、表現力等）
- 主体的に学習に取り組む意欲・態度

豊かな心

- 社会の発展に寄与する態度を養うために必要な「公共心」や「倫理観」
- 社会奉仕の精神、他者への思いやり

健やかな体

- 健康の保持増進のための実践力

多様性：各学校の特色を生かし集中して育成する人財

各学校における教育活動を通して、**市民性**を身に付け地域の担い手として**地域社会**を支える人財を育成

上級学校へ進学してより**専門的な知識や技術**を身に付け、**地域社会や産業の発展**に貢献する人財を育成

選抜性の強い大学への進学に対応した教育課程を設定し、**社会を牽引する人財**を育成

- ◇「生きる」「学ぶ」「働く」をつなぐ**キャリア教育** → 生きる力の育成
- ◇「郷土理解」に基づく**グローバル教育**
→ 「青森を知って世界に貢献する人財」「世界を知って青森に貢献する人財」の育成
- ◇「教員の資質向上」「市町村、保護者等からの学校支援」「インクルーシブ教育・学び直し」 → **高校教育の質の確保**

本県高等学校教育に求めることを実現するために、学校はどうあればいいのか？